



令和 8 年 3 月 1 0 日
教育庁企画管理部教育総務課

令和7年度「教員等の出退勤時刻実態調査」の結果について【概要】

県教育委員会では、学校における業務改善の推進に向け、基礎的データを得ることを目的として、県内公立学校の教員等を対象に出退勤時刻の実態調査を行っています。

この度、令和7年11月に実施した、「教員等の出退勤時刻実態調査」が取りまとめられましたので公表します。

1 調査方法等

(1) 調査対象

校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手、講師
※フルタイム勤務職員全員

(2) 調査期間

令和7年11月1日（土）から11月30日（日）までの1か月間

(3) 調査対象校

県内の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
（千葉市立の学校及び市立高等学校を除く）

(4) 調査の実施方法

①市町村立学校

市町村立の小学校、中学校、義務教育学校及び市立特別支援学校においては、各市町村教育委員会が管下の教職員の実態をそれぞれの方法で把握し、当該月の時間外在校等時間を取りまとめ、県教育委員会に報告する。

②県立学校

県立の中学校、高等学校及び特別支援学校においては、ICカード式タイムレコーダ及び管理システムを活用して出退勤時刻を記録し、対象職員の当該月の時間外在校等時間を管理職が取りまとめて県教育委員会に報告する。

2 調査結果の概要

①月当たりの時間外在校等時間が45時間以上80時間未満の教諭等の校種別割合

職種（調査時期）	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校
教諭等（R7.11月）	24.4%	37.8%	32.6%	19.5%	3.5%

※「教諭等」：主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手及び講師

教諭等における全校種の平均 **24.5%**（前年同月：31.9%）

②月当たりの時間外在校等時間（校種別）

職種（調査時期）	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校
教諭等（R7.11月）	33時間30分	46時間42分	42時間10分	32時間17分	19時間37分

教諭等における全校種の平均 **35時間01分**（前年同月：39時間29分）